

平成19年6月13日

お得意様各位

株式会社 タテムラ  
システムサービス課  
福生市牛浜104

## LX 法人税申告書・減価償却・事業概況説明書プログラムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

この度、「法人税申告書等プログラム」をご注文頂きまして、誠にありがとうございます。プログラムが完成しましたので、お届け致します。

つきましては、同封の資料をご覧頂いてからご使用頂きますようお願い申し上げます。

尚、変更内容につきましては、更新案内を送付した際の資料および今回送付の補足事項をご参照頂きますようお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

### 送付資料目次

改正保守契約及びご注文にもとづき、以下の内容が同封されております。

#### 送付プログラム

- ・ LX用 法人税・事業概況説明書・減価償却・GP年度更新 CD-R 1枚  
(マルチウィンドウ端末 GP5000環境設定を含む)

#### 取扱説明書

CD-R内にPDFファイルとして説明書が入っています。  
使用方法につきましては本案内文P.13～を参考にしてください。

#### 案内資料

- ・ 同封物の解説 及びバージョンNO.一覧 . . . . . 1
- ・ プログラムの更新作業の流れ . . . . . 2～3
- ・ [1000]プログラムの更新作業 . . . . . 4～6
- ・ マルチウィンドウ端末・GP環境設定インストール方法 . . . . . 7～9
- ・ [89]バックアップ方法 . . . . . 10
- ・ 法人税申告書変更内容の補足追加事項 . . . . . 11～12
- ・ 減価償却変更内容の補足追加事項 . . . . . 13～16
- ・ 取扱説明書PDFファイルの参照方法 . . . . . 17～18

### 送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願い致します。

尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)  
FAX 042-553-9901

以上

改正保守契約又はご注文に合わせて、以下のCD-Rが同封されます。



今回送付したCD-Rは

- ・ LXのプログラム更新
- ・ Windowsの環境設定
- ・ PDFファイルの取扱説明書

を1枚に入れて送付しています。

No.	ラベル名	枚数	備考
1	LX 平成19年法人税申告書・事業概況書 減価償却プログラム GP年度更新 各種取扱説明書PDF	1	プログラムインストールCD-Rです。 契約プログラムのみインストールします。 お客様が起動できるプログラムの内容とCD-Rのラベルは一致しません。(保守契約書又は同封の伝票をご確認下さい。)

## バージョンNo.一覧

下記のプログラムは[F 9] (申告・個人・分析)の1頁目に表示されます。

PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
97	GP年度更新	V-1.35	19年の各プログラムの改正内容に伴い変更しました。
100	法人税申告書	V-1.30	平成19年法人税申告書の改正内容に対応しました。 過年度を呼び出す場合はプログラム番号[*]を押し、データの年度とプログラムの年度を指定します。
270 280 290	WP版法人税申告書	V-3.40	平成19年法人税申告書の改正内容に対応しました。
140	事業概況説明書	V-1.08	19年の事業概況書の改正内容に伴い変更しました。
150	減価償却	V-3.00	19年の新定額法・新定率法に伴い変更しました。

過年度のプログラムは、[プログラムNO.] [\*] でプログラム年とデータ年を指定して呼び出せるようになりました。

## バージョン確認後

環境設定のCD-Rは必ず保管して下さい。(機械が故障した際に使用します。)  
今回より前に発送した環境設定は破棄していただいて結構です。

## 転送作業は使用の有無に関わらず必ず行って下さい

法人税等の直接動作するプログラム以外のものが含まれております。  
また、以前送付した分を更新する場合は、送付(日付)順に転送していただかないとシステムが正しく動作致しませんのでご注意ください。

## 1. 法人税申告書 プログラムの転送 - CD-R (作業時間が15分ほどかかる機種があります。)

『平成19年 法人税申告書・事業概況説明書・減価償却プログラム』と書いてあるCD-Rを用意し、転送作業を行います。

転送作業は[1000]プログラム更新作業の順序に沿って行って下さい。(P.4参照)

## 2. マルチWin端末・法人税申告書等 環境設定の転送 - CD-R (1.と同じCD-Rです)

『GP5000環境設定』(1.で実行したCD-Rと同じもの)と書いてあるCD-Rを用意し『端末機にセット』してインストール作業を行います。  
端末機が複数台ある場合、各機での作業が必要です。

転送作業は「GP環境設定インストール方法」に沿って行って下さい。(P.7参照)

端末機にCD-ROMドライブがない場合はシステムサービス課までご連絡下さい。

## 3. 親機を再起動して下さい。

再起動しないと、旧システムのまま立ち上がり、バージョン確認が行えません。

## 4. バージョンの確認を行います。

各プログラムの転送が完了したかどうか、各端末機でバージョンを確認して下さい。  
(P.1参照)

## 5. バックアップ

各プログラムの転送作業が終了したら必ずバックアップを行って下さい。  
バックアップとは内蔵ハードディスクもしくは、外付けハードディスクへ財務・税務データを全てコピーする機能です。

転送作業を行った場合は、本日の業務の最後に必ず、[F10] データ変換[89]バックアップを実行して下さい。詳しくはLX「電源の入れ方・切り方」の取扱説明書P.9もしくは本送付案内のP.10を参照して下さい。

単体でご使用のお客様は[89]ではなく、「LX-Backup」のアイコンから行います。  
次頁をご参照下さい。

単体のお客様の場合



バックアップ作業をアイコンから行います。アイコンより実行して下さい。

「L X - B a c k u p」のアイコン(絵)にマウスの矢印を合わせて左ボタンを2回押します。(ダブルクリック)



拡大図

### 注意とお願い

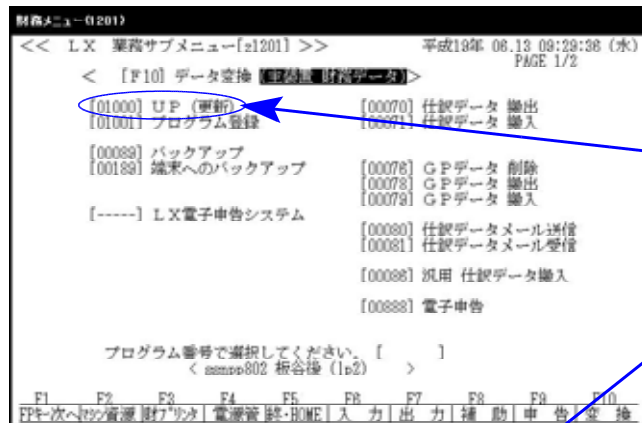
ハードディスクに障害が発生した際にバックアップが実行されていない為、各顧問先のデータの復旧ができなかった例があります。

プログラム環境は復旧できますがデータバックアップがない状態では大切なデータを復元することができません。

必ずバックアップを実行して頂きますようお願い致します。

## ● 操作方法

- ① 「平成19年 法人税申告書・事業概況説明書・減価償却プログラム」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。

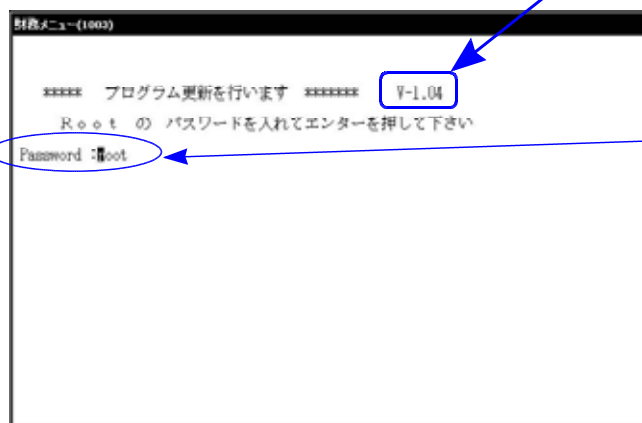


初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)** を呼び出します。

**1000** **Enter** を押します。

左下図の画面を表示します。  
バージョンが1.04以上であることを確認して下さい。

1.03以下の場合はシステムサービス課までお問い合わせ下さい。

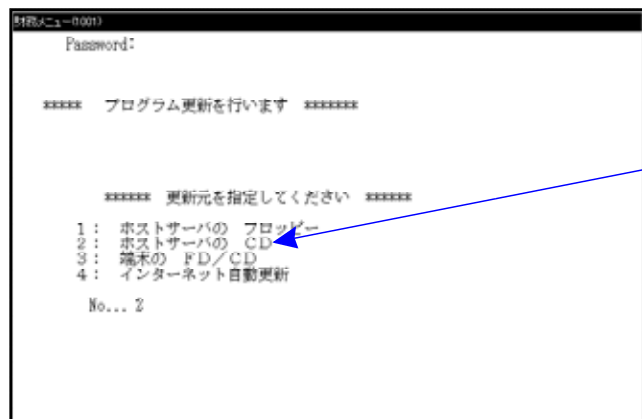


- ・パスワードがrootの場合は **Enter**
- ・ " root以外の場合は **パスワード** **Enter** を押します。

※ ・2005年8月以降納品の機械(LX-TURB010) および  
・単体でLXを使用している場合

以下は端末FD/CDで作業して下さい。

- ③ 下図の画面を表示します。

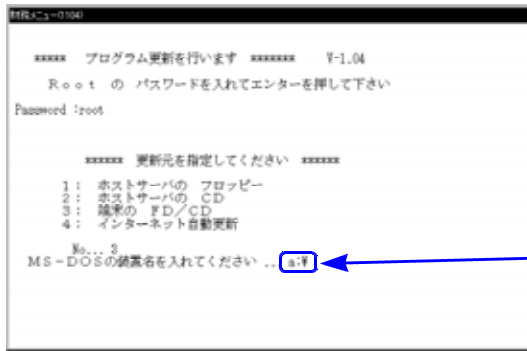


親機に「平成18年 法人税 ～親機専用」と書いてあるCD-Rをセットして『2』ホストサーバのCDを選択します。

**2** **Enter** と押します。

※2005年8月以降納品の機械、LXを単体で使用及びホストマシン(親機)にCD-ROMドライブがない場合は端末機にフロッピーをセットして **3** **Enter** を押します。

《 3: 端末のFD/CDを指定した場合 》

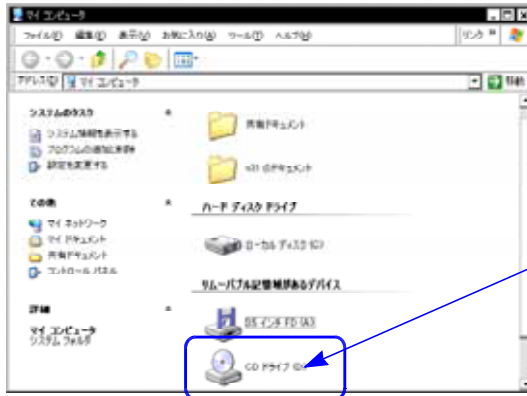


3: 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..a:¥』と表示されますので、CD-ROMのドライブ名を入力します。

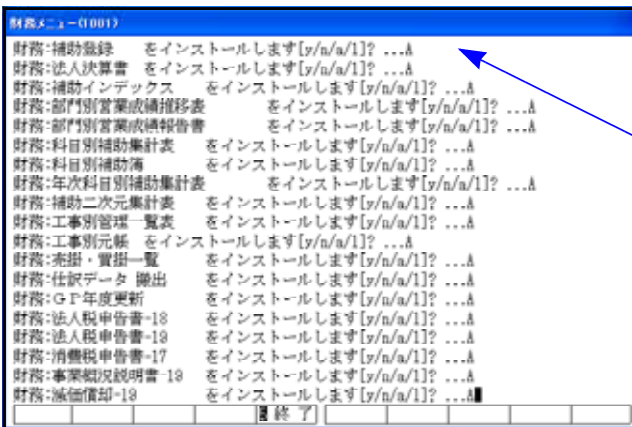
Dドライブの場合『d』と入力します。『d:¥』と表示されたら、Enterを押します。※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。CD-ROMのドライブを確認して下さい。



左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



④ インストールを実行します。

左図の1行目の画面を表示します。『〇〇〇をインストールします[y/n/a/1]?...』  
[a] 又は [1] を選択します。

※誤って、[y] を選択した場合は2行目で [a] 又は [1] を選択して下さい。

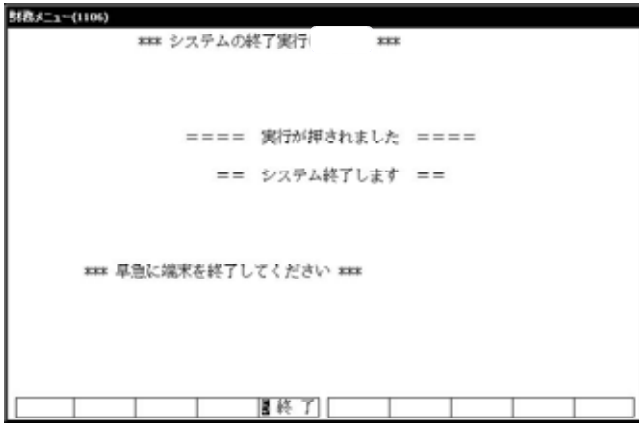
⑤ 終了が出た後しばらくお待ち下さい。



⑥ しばらくしますと左図の画面を表示します。

CD-Rを本体から取り出してください。  
他の端末が起動していないことを確認して実行(F3)を押します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。  
1台のみの場合は現在作業している機械ですので実行(F3)を押して下さい。



⑦ 再度しばらくお待ち下さい。

左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチユーザ端末が終了します。

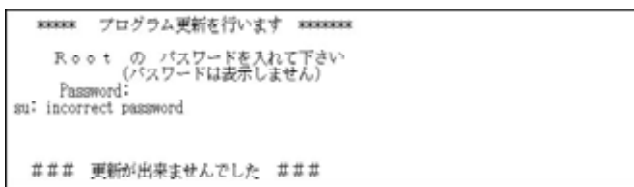
⑧ 単体の場合はLXシステムを終了し、Windows画面、もしくは『LXランチ』まで戻ります。

ネットワークの場合は親機の電源が切れるまでしばらくお待ち下さい。

⑨ 再度LXを起動します。

※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

## ● 更新ができない場合



I. パスワードが違っている場合には、左図のエラーを表示します。最初から操作して下さい。



II. フロッピー-又はCD-Rが親機にセットされていない場合には、左図のエラーを表示します。フロッピー-又はCD-Rをセットし、最初から操作して下さい。

## 転送前の確認事項

インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。(マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。) 終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

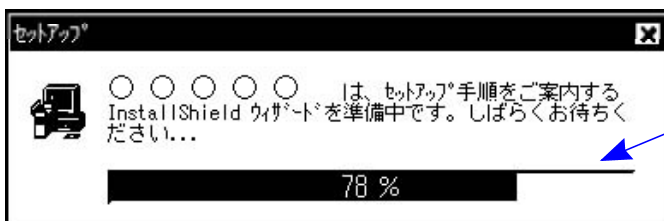
各プログラムのインストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

1. 「マルチウィンドウ端末」と書かれたCD-Rを用意し、端末機にセットします。  
しばらくしますと下図の画面を表示します。(自動表示しない場合はP.9の方法にて開きます)

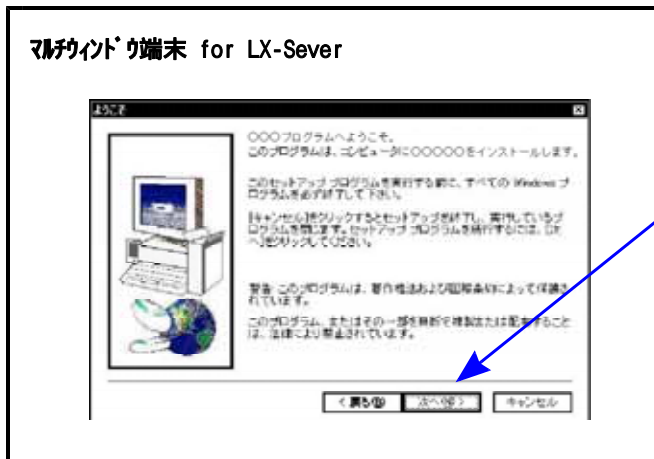


2. マルチウィンドウ端末『更新』にマウスの矢印を合わせて左ボタを1回押します。  
新規用は機械が故障した際に使用します。選択した場合はエラーを表示します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

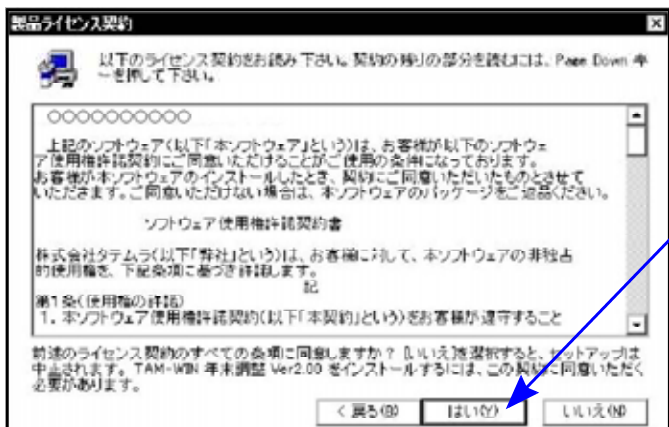


3. 左図の画面を表示します。  
「100%」になるまでお待ち下さい。



4. 左図の画面を表示します。  
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタを1回押します。(クリック)



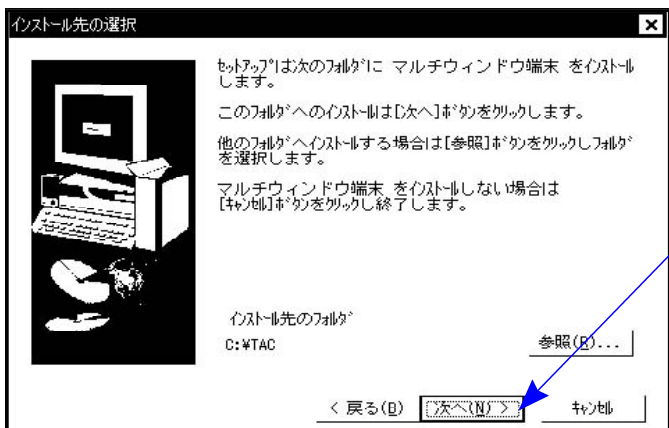


5. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「はい」に合わせ  
左ボタを1回押します。(クリック)

法人税申告書等はこの対話を  
表示しません。

6. [へ](#)



6. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ  
左ボタを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



7. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ  
左ボタを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい



8. 「セットアップ完了」と表示したら、マウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタを1回押します。(クリック)



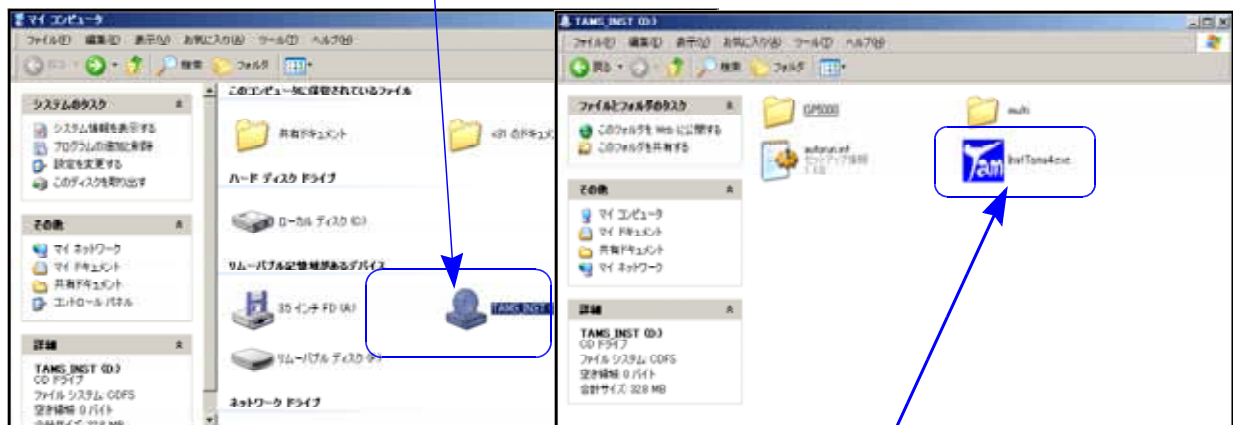
9. 左図の画面に戻ります。  
次に、納品伝票をご確認頂き、お届けしている各プログラムのインストールを行って下さい。  
ハードディスクの容量が250MB空いていれば一括でインストールしていただいても結構です。

『平成19年 法人税申告書』等をインストールします。各プログラム名の右横の『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタを1回押します。

10. P.7『3.』からの作業を実行します。  
11. すべてのインストールが終了したら、マウスの矢印を閉じるに合わせて左ボタを1回押します。  
12. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。  
以上でインストール作業は終了です。

### CD-Rをセットして環境設定画面が自動表示しない場合

1. マイコンピュータをダブルクリックし、CD-ROMドライブをダブルクリックすると自動的に表示します。P.7へ  
『Tams\_inst』



2. 1.の作業で右上図を表示した場合は、『inst\_tams4』をダブルクリックすると表示します。P.7へ

インストール作業が完了しましたら、本案内P.18「シヨ一覧を元に「シヨ」を確認して下さい。

《「シヨ」が違う場合》

- 『 会計事務所専用』のフロッピーが届いている・・・転送が行われていない可能性があります。  
[1001]プログラム登録を行って下さい。
- 『 会計事務所専用』のフロッピーが届いていない・・・サービス課へお問い合わせ下さい。

尚、今回送付の環境設定は機械が故障した際に使用しますので必ず大切に保管して下さい。  
紛失等した場合は別途料金がかかります。

転送作業はこれですべて終了です。

# [89]バックアップ ~サーバー用~

単体の場合は案内P.3を参照して下さい

F10

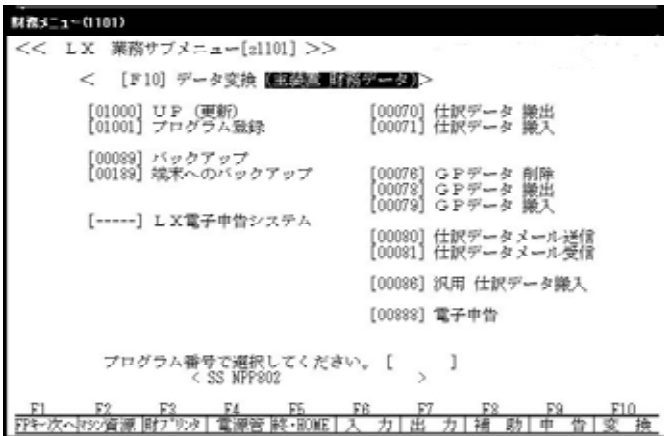
サーバーの場合、内蔵でハードディスクが2台設置してあります。  
 (タワー型のみ常に2台にデータを書き込み、どちらか一方が故障した場合でも他方より立ち上がるようになっています。これはバックアップではありませんのでご注意ください。)

サーバーには機械内部に抜き差しできる控えのハードディスク又は外付けのハードディスク、  
 ノート型には外付けのハードディスクへバックアップをとることができます。  
 (外付けハードディスクがなく、バックアップディスクが必要な場合はサービス課までお問い合わせ下さい。)

バックアップはとても重要です。万が一機械が故障した際に復旧する為の**復旧元**になりますので必ず毎日バックアップを行って下さい。

バックアップされているところまでが復旧の対象となります。

バックアップを行っていない場合は、データの復旧だけでなくプログラムの復旧にもかかわってきます。古い状態にプログラムが戻ってしまった場合、プログラム更新料が別途かかりますので、必ずバックアップを行って下さい。



1. **F10** データ変換の画面を呼び出します。

2. **[89]** バックアップを選択します。  
**[89]** **Enter** を押します。



3. 左図の画面を表示します。

- ・パスワードがrootの場合は **Enter**
- ・ " root以外の場合は **パスワード** **Enter** を押します。



4. 左図の画面を表示します。

- 何度もバックアップを行っている場合 1.フォーマットなし
- 初めてバックアップを行う場合 2.フォーマットあり

を選択します。

5. バックアップが終了すると、**F10**のメニュー画面に戻ります。

H19年の変更内容は先日送付した通りですが、下記の項目を補足致します。

10:【法人 基礎データ】『当期の月数』初期値 追加

・人格のない社団等。  
 のうち、いずれかに該当する場合は 〇  
 いずれにも該当しない場合は 1を入力して下さい。 ----->

【3】・当期の月数をそれぞれ入力して下さい。  
 1月未満の端数、切り上げ  
 切り捨て ----->

【4】・同族会社の留保金額(別表3-1)の計算が不要の場合は  
 1を入力して下さい。 ----->

【5】・下記の項目から該当する数字を選び入力して下さい

・【4】当期の月数の 切り上げ・切り捨て に初期値として「12」を表示するようにしました。

別表14-1 37 欄から別表4 8 欄への転記について

「141:別表14-1 37」の金額を  
 「40:別表4 8」へ転記するよう  
 機能追加を行いました。

別表11-3 ⑥ 欄 計算について

① 退職給与引当金の益金算入に関する明細書		事業年度又は連結事業年度	19・4・1 20・3・31	法人名	株式会社 東京商事
改正事業年度 (平成13年4月1日以後最初の改正するもの)	19・4・1 20・3・31	改正事業年度終了の時ににおける 資本の金額又は出資金額			200,000,000
前期の期末額	4,101,000	前期の期末額			128,000
同上的うち前期までに益金の算入 された金額に相当する部分の金額		前期の増減額			4,101,000
改正事業年度開始の時に於ける 退職給与引当金勘定の変動	100,000	繰上償還金による 移動をした金額			
繰上償還金に由来する退職給与 引当金勘定の変動の増減額	200,000	繰上償還金による 移動を受けた金額			
計 (10) + (14)	300,000	期末の期末額			-3,873,000
前期に於て繰上償還金 (15) + (16) 退職給与引当金 勘定の増減	128,000	同上的うち前期までに 益金の算入された金額			
前期に繰上償還金に 由来する退職給与引当金 勘定の変動		前期までに益金の算入 された金額の増減額			

- ・ 10 :【法人 基礎データ】の【1】1 . 普通法人で『改正事業年度終了時の資本金額又は出資金額』が1億円超の場合、「手入力は1」に「1」を入力して ⑥ 欄の金額は手入力して下さい。



## < 4. データ入力(保証額等) >

保証率を入力すると保証額を自動計算します。普通償却費と比べて保証額が大きい場合は丸印が付きます。改定償却率に切り替える目安として下さい。

償却率欄に「1」均等(残存5%用)「3」手入力(改定償却用)を選択した場合で、改定取得価額が空欄の場合に期首簿価を転記します。(手入力優先)

- ・旧方式でも減価償却できますので、資産の取得日による新定率・新定額等のチェックはありません。
- ・95%に達した資産の5年で均等償却は、法人は19年4月1日以降開始の事業年度からまた個人は20年1月1日開始の申告より適用されますので注意して下さい。

詳しい内容については、国税庁から発表のあったQ & Aを参照して下さい。

新旧耐用年数による償却率、改定償却率及び保証率表 - 100年分を次頁にご用意致しましたご参照下さい。

## < 応用 - 保証率等を入力する場合 >

新定率の資産を入力した場合、保証率を入力する必要があります。保証率を入力する際に4.データ入力(保証額等)を開くと1行目を表示します。Pagedownなどで頁を送ってもよいのですがデータが多い時は大変です。そこで、4.データ入力(保証額等)を入力する前に、3.データ入力を入力した「行番号のメモ」を取っておきます。4.データ入力(保証額等)を呼び出したら、**頁選択**(F1)を押し、行選択にカーソルが止まりますので「行番号」を入力すると指定した行へ飛ばすことができます。ご活用下さい。

### < 3. データ入力 - 315行目に入力 >

### < 4. データ入力(保証額等) - 呼び出した直後1行目表示 >

### < 頁選択を押し315行目指定 >

## 減価償却資産の償却率、改定償却率及び保証率の表

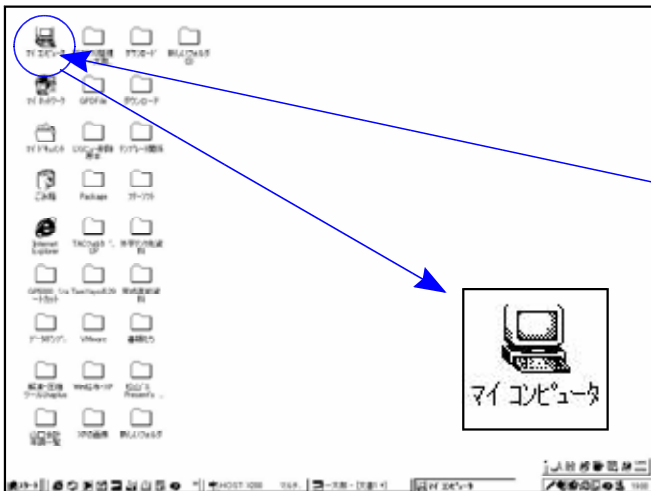
耐用年数	平成19年4月1日以降取得				耐用年数	平成19年3月31日以前取得	
	定額法 償却率	定率法				旧定額法 償却率	旧定率法 償却率
		償却率	改定償却率	保証率			
2	0.500	1.000	-	-	2	0.500	0.684
3	0.334	0.833	1.000	0.02789	3	0.333	0.536
4	0.250	0.625	1.000	0.05274	4	0.250	0.438
5	0.200	0.500	1.000	0.06249	5	0.200	0.369
6	0.167	0.417	0.500	0.05776	6	0.166	0.319
7	0.143	0.357	0.500	0.05496	7	0.142	0.280
8	0.125	0.313	0.334	0.05111	8	0.125	0.250
9	0.112	0.278	0.334	0.04731	9	0.111	0.226
10	0.100	0.250	0.334	0.04448	10	0.100	0.206
11	0.091	0.227	0.250	0.04123	11	0.090	0.189
12	0.084	0.208	0.250	0.03870	12	0.083	0.175
13	0.077	0.192	0.200	0.03633	13	0.076	0.162
14	0.072	0.179	0.200	0.03389	14	0.071	0.152
15	0.067	0.167	0.200	0.03217	15	0.066	0.142
16	0.063	0.156	0.167	0.03063	16	0.062	0.134
17	0.059	0.147	0.167	0.02905	17	0.058	0.127
18	0.056	0.139	0.143	0.02757	18	0.055	0.120
19	0.053	0.132	0.143	0.02616	19	0.052	0.114
20	0.050	0.125	0.143	0.02517	20	0.050	0.109
21	0.048	0.119	0.125	0.02408	21	0.048	0.104
22	0.046	0.114	0.125	0.02296	22	0.046	0.099
23	0.044	0.109	0.112	0.02226	23	0.044	0.095
24	0.042	0.104	0.112	0.02157	24	0.042	0.092
25	0.040	0.100	0.112	0.02058	25	0.040	0.088
26	0.039	0.096	0.100	0.01989	26	0.039	0.085
27	0.038	0.093	0.100	0.01902	27	0.037	0.082
28	0.036	0.089	0.091	0.01866	28	0.036	0.079
29	0.035	0.086	0.091	0.01803	29	0.035	0.076
30	0.034	0.083	0.084	0.01766	30	0.034	0.074
31	0.033	0.081	0.084	0.01688	31	0.033	0.072
32	0.032	0.078	0.084	0.01655	32	0.032	0.069
33	0.031	0.076	0.077	0.01585	33	0.031	0.067
34	0.030	0.074	0.077	0.01532	34	0.030	0.066
35	0.029	0.071	0.072	0.01532	35	0.029	0.064
36	0.028	0.069	0.072	0.01494	36	0.028	0.062
37	0.028	0.068	0.072	0.01425	37	0.027	0.060
38	0.027	0.066	0.067	0.01393	38	0.027	0.059
39	0.026	0.064	0.067	0.01370	39	0.026	0.057
40	0.025	0.063	0.067	0.01317	40	0.025	0.056
41	0.025	0.061	0.063	0.01306	41	0.025	0.055
42	0.024	0.060	0.063	0.01261	42	0.024	0.053
43	0.024	0.058	0.059	0.01248	43	0.024	0.052
44	0.023	0.057	0.059	0.01210	44	0.023	0.051
45	0.023	0.056	0.059	0.01175	45	0.023	0.050
46	0.022	0.054	0.056	0.01175	46	0.022	0.049
47	0.022	0.053	0.056	0.01153	47	0.022	0.048
48	0.021	0.052	0.053	0.01126	48	0.021	0.047
49	0.021	0.051	0.053	0.01102	49	0.021	0.046
50	0.020	0.050	0.053	0.01072	50	0.020	0.045



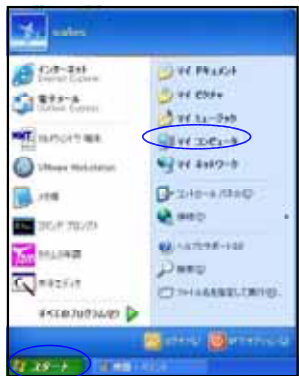
耐用 年数	平成19年4月1日以降取得				耐用 年数	平成19年3月31日以前取得	
	定額法 償却率	定率法				旧定額法 償却率	旧定率法 償却率
		償却率	改定償却率	保証率			
51	0.020	0.049	0.050	0.01053	51	0.020	0.044
52	0.020	0.048	0.050	0.01036	52	0.020	0.043
53	0.019	0.047	0.048	0.01028	53	0.019	0.043
54	0.019	0.046	0.048	0.01015	54	0.019	0.042
55	0.019	0.045	0.046	0.01007	55	0.019	0.041
56	0.018	0.045	0.046	0.00961	56	0.018	0.040
57	0.018	0.044	0.046	0.00952	57	0.018	0.040
58	0.018	0.043	0.044	0.00945	58	0.018	0.039
59	0.017	0.042	0.044	0.00934	59	0.017	0.038
60	0.017	0.042	0.044	0.00895	60	0.017	0.038
61	0.017	0.041	0.042	0.00892	61	0.017	0.037
62	0.017	0.040	0.042	0.00882	62	0.017	0.036
63	0.016	0.040	0.042	0.00847	63	0.016	0.036
64	0.016	0.039	0.040	0.00847	64	0.016	0.035
65	0.016	0.038	0.039	0.00847	65	0.016	0.035
66	0.016	0.038	0.039	0.00828	66	0.016	0.034
67	0.015	0.037	0.038	0.00828	67	0.015	0.034
68	0.015	0.037	0.038	0.00810	68	0.015	0.033
69	0.015	0.036	0.038	0.00800	69	0.015	0.033
70	0.015	0.036	0.038	0.00771	70	0.015	0.032
71	0.015	0.035	0.036	0.00771	71	0.014	0.032
72	0.014	0.035	0.036	0.00751	72	0.014	0.032
73	0.014	0.034	0.035	0.00751	73	0.014	0.031
74	0.014	0.034	0.035	0.00738	74	0.014	0.031
75	0.014	0.033	0.034	0.00738	75	0.014	0.030
76	0.014	0.033	0.034	0.00726	76	0.014	0.030
77	0.013	0.032	0.033	0.00726	77	0.013	0.030
78	0.013	0.032	0.033	0.00716	78	0.013	0.029
79	0.013	0.032	0.033	0.00693	79	0.013	0.029
80	0.013	0.031	0.032	0.00693	80	0.013	0.028
81	0.013	0.031	0.032	0.00683	81	0.013	0.028
82	0.013	0.030	0.031	0.00683	82	0.013	0.028
83	0.013	0.030	0.031	0.00673	83	0.012	0.027
84	0.012	0.030	0.031	0.00653	84	0.012	0.027
85	0.012	0.029	0.030	0.00653	85	0.012	0.026
86	0.012	0.029	0.030	0.00645	86	0.012	0.026
87	0.012	0.029	0.030	0.00627	87	0.012	0.026
88	0.012	0.028	0.029	0.00627	88	0.012	0.026
89	0.012	0.028	0.029	0.00620	89	0.012	0.026
90	0.012	0.028	0.029	0.00603	90	0.012	0.025
91	0.011	0.027	0.027	0.00649	91	0.011	0.025
92	0.011	0.027	0.027	0.00632	92	0.011	0.025
93	0.011	0.027	0.027	0.00615	93	0.011	0.025
94	0.011	0.027	0.027	0.00598	94	0.011	0.024
95	0.011	0.026	0.027	0.00594	95	0.011	0.024
96	0.011	0.026	0.027	0.00578	96	0.011	0.024
97	0.011	0.026	0.027	0.00563	97	0.011	0.023
98	0.011	0.026	0.027	0.00549	98	0.011	0.023
99	0.011	0.025	0.026	0.00549	99	0.011	0.023
100	0.010	0.025	0.026	0.00546	100	0.010	0.023

# 取扱説明書 PDFファイルの参照方法

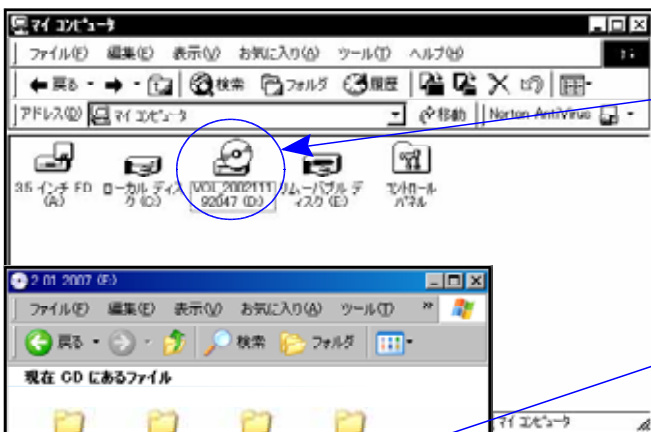
取扱説明書はインストールに使用したCD-Rの中に『LX取扱説明書.html』として入っています。



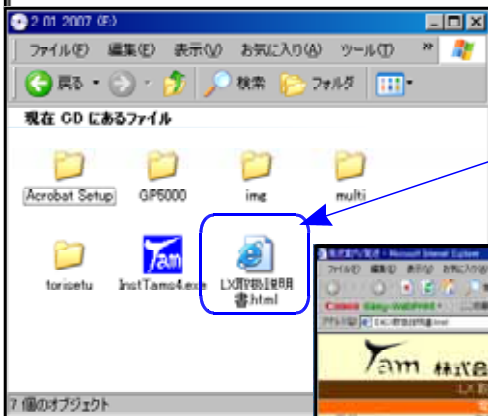
1. インストールに使用したCD-RをCD-ROMドライブにセットします。
2. マイコンピュータの絵(アイコン)にマウスの矢印を合わせて左ボタンを2回押します。(ダブルクリック)



WindowsXPでデスクトップ上にマイコンピュータのアイコンがない場合は「スタート」からマイコンピュータを選択して下さい。



3. 左図を表示しますので、CD-ROMの絵(アイコン)にマウスの矢印を合わせて左ボタンを2回押します。(ダブルクリック)



4. 左図を表示しますので、LX取扱説明書の絵(アイコン)にマウスの矢印を合わせて左ボタンを2回押します。(ダブルクリック)

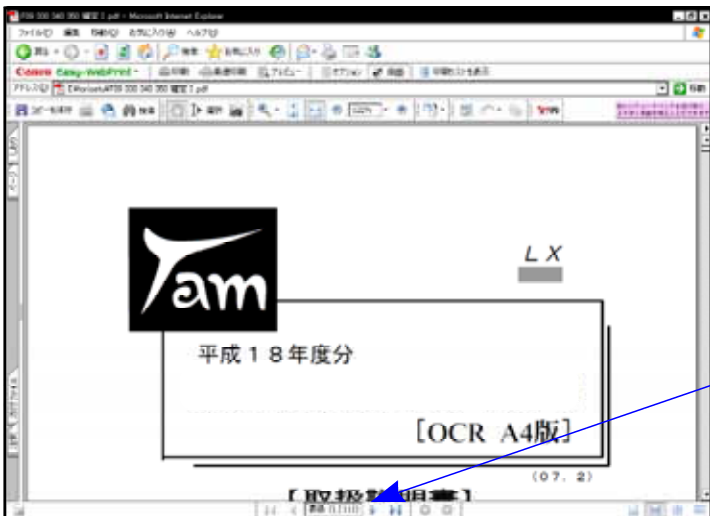


5. 左図のメニューを表示しますので必要な説明書呼び出して参照して下さい。

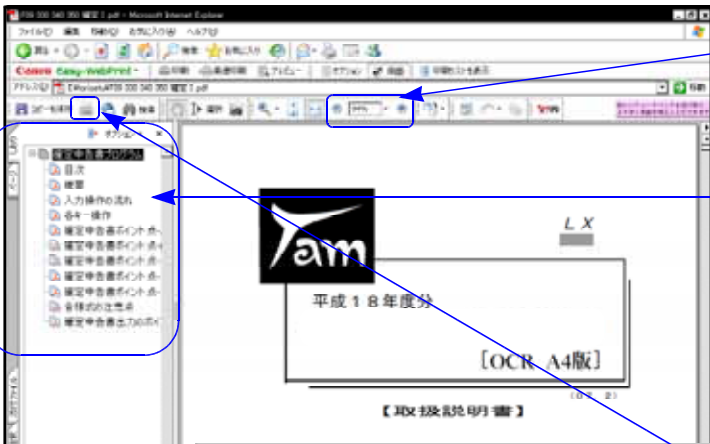
6. 初めてPDFを呼び出す場合は下記の画面を表示しますので、内容をご確認の上「同意する」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押して下さい。(クリック)



7. 下図のように説明書の表紙を表示します。

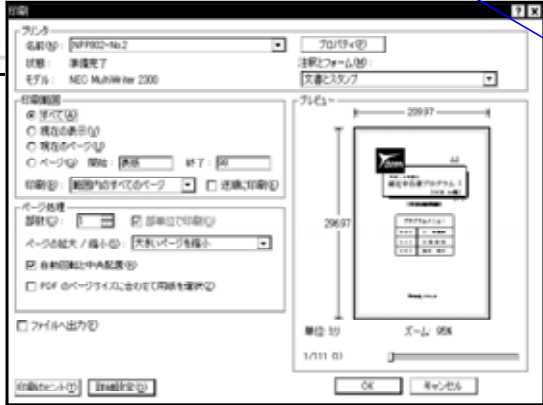


ページをめくるには □ をクリックします。



『+ (プラス), - (マイナス)』をクリックしたり、『%』を入力して画面に表示する大きさを変更することも可能です。

しおりをクリックすると目次を表示します。呼び出したい項目を選択すると、該当ページまで飛ぶことができます。



印刷もできます。プリンタの絵をクリックすると左図を表示します。

『すべて』……………取扱説明書全部  
『現在のページ』…表示しているページ  
を印刷します。